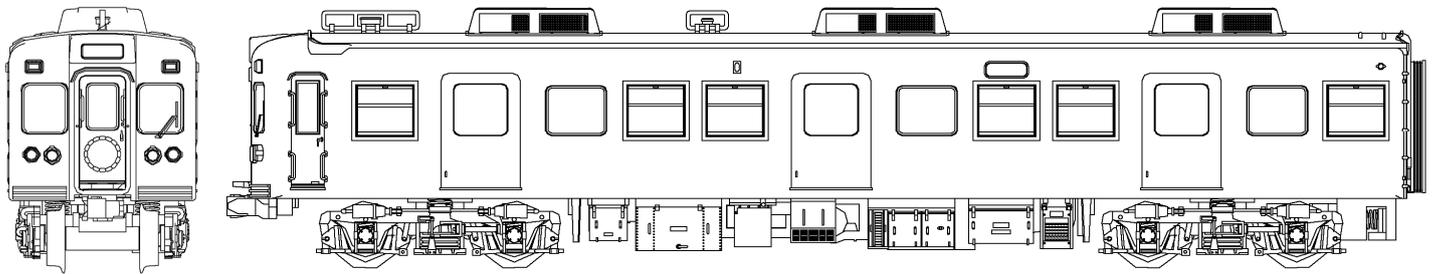


A6090	京成3200形90番台・更新車 ファイアーオレンジ 4両セット	予価:13,800円(税別) JANコード:123607 カートン内入数:12
A6091	京成3200形90番台・更新車 新塗装 4両セット	予価:13,800円(税別) JANコード:123614 カートン内入数:12
A6092	京成3200形90番台 「リバイバル開運号」4両セット	予価:13,800円(税別) JANコード:123621 カートン内入数:12



商品形態	Nゲージ塗装済完成品 (素材:ABS樹脂製 対象年齢:8歳以上 ブックケース入り)													
実車	<p>京成電鉄では1967(昭和42)年、特急「開運」号専用車両として片開き扉の車体にセミクロスシート・トイレ付きの内装を持つ3200形90番台を登場させました。1973(昭和48)年にAE1形登場に伴いトイレが撤去されオールロングシートとなりました。また、1980(昭和55)年頃にはファイアーオレンジ地にステンレスの飾り付きアイボリー帯の塗装へと変更されました。1989(平成元年)、車体更新工事および冷房改造が行われ、ヘッドライト・テールライトが4つ並んだ顔つきに変化しました。また、1994(平成6)年12月には再度塗装変更され、アクティブシルバーをベースに赤と青の帯の入った姿となりました。</p> <p>2007年1月28日にリバイバル特急「開運」号が運転されました。登場当時の「赤電塗装」に還元されたほか、進行方向先頭車には当時の電照式ヘッドマークが取り付けられ、側面中央扉上部には「指定特急」のステッカーが貼り付けられるなど、極力登場当時の姿が再現されたものとなりました。</p> <p>その後、2007年3月末には引退となりました。</p>													
商品概要	<ul style="list-style-type: none"> ・マイクロエース私鉄電車シリーズの更なる充実。 ・2006年10月発売の京成3200系を元にした、新バリエーション。 ・多数のご要望にお応えし、片開き扉に特徴があった90番台を製品化。 ・中間車の屋根上配管は別部品にてリアルに再現。 ・側面のドア表示灯等を赤く塗装。 ・フライホイール付き新動力ユニットを採用。 ・ヘッドライト、テールライト点灯。LEDを採用。 													
A6090	<ul style="list-style-type: none"> ・更新車のファイアーオレンジ塗装時代を再現するセット。 ・編成 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td style="text-align: center;">←成田・千葉・金町</td> <td style="text-align: center;">◇</td> <td style="text-align: center;">◇</td> <td style="text-align: center;">上野→</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">モハ3295</td> <td style="text-align: center;">モハ3296</td> <td style="text-align: center;">モハ3297</td> <td style="text-align: center;">モハ3298</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">←ライト</td> <td style="text-align: center;">モーター</td> <td></td> <td style="text-align: center;">ライト→</td> </tr> </table>	←成田・千葉・金町	◇	◇	上野→	モハ3295	モハ3296	モハ3297	モハ3298	←ライト	モーター		ライト→	京成電鉄商品化許諾済
←成田・千葉・金町	◇	◇	上野→											
モハ3295	モハ3296	モハ3297	モハ3298											
←ライト	モーター		ライト→											
A6091	<ul style="list-style-type: none"> ・更新車の末期、グレー塗装時代を再現するセット。 ・K'SEI GROUPロゴマークを印刷。 ・編成 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td style="text-align: center;">←成田・千葉・金町</td> <td style="text-align: center;">◇</td> <td style="text-align: center;">◇</td> <td style="text-align: center;">上野→</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">モハ3295</td> <td style="text-align: center;">モハ3296</td> <td style="text-align: center;">モハ3297</td> <td style="text-align: center;">モハ3298</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">←ライト</td> <td style="text-align: center;">モーター</td> <td></td> <td style="text-align: center;">ライト→</td> </tr> </table>	←成田・千葉・金町	◇	◇	上野→	モハ3295	モハ3296	モハ3297	モハ3298	←ライト	モーター		ライト→	京成電鉄商品化許諾済
←成田・千葉・金町	◇	◇	上野→											
モハ3295	モハ3296	モハ3297	モハ3298											
←ライト	モーター		ライト→											
A6092	<ul style="list-style-type: none"> ・2007年に運転されたリバイバル特急「開運号」を再現するセット。 ・本セット専用の前面により「開運」ヘッドマークをリアルに再現。実車通りモハ3295のみ点灯。 ・各車側面に号車番号及び「指定特急」ロゴを印刷済み。 ・編成 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td style="text-align: center;">←成田・千葉・金町</td> <td style="text-align: center;">◇</td> <td style="text-align: center;">◇</td> <td style="text-align: center;">上野→</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">モハ3295</td> <td style="text-align: center;">モハ3296</td> <td style="text-align: center;">モハ3297</td> <td style="text-align: center;">モハ3298</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">←ライト</td> <td style="text-align: center;">モーター</td> <td></td> <td style="text-align: center;">ライト→</td> </tr> </table>	←成田・千葉・金町	◇	◇	上野→	モハ3295	モハ3296	モハ3297	モハ3298	←ライト	モーター		ライト→	京成電鉄商品化許諾済
←成田・千葉・金町	◇	◇	上野→											
モハ3295	モハ3296	モハ3297	モハ3298											
←ライト	モーター		ライト→											
オプション	幅狭室内灯:G0005/G0006/G0007/G0008, マイクロカプラー:自連・灰 F0004													
付属品	行先ステッカー1枚													